



分教室



分教室だより

2026. 3. 3

No. 10

「卒業を迎える皆さんへ」

県立こやの里特別支援学校長 大脇 知子

3年生の皆さん、卒業おめでとうございます。こやの里特別支援学校分教室での学びを修め、卒業の日を迎えることに、心からお祝い申し上げます。

皆さんは、これまで分教室で多くのことを学び、さまざまな経験を通して大きく成長してきました。交流体育祭では、分教室全員で力を合わせ、猪名川高校の皆さんとともに競技に取り組みました。特にブロック演技では、仲間と助け合い、支え合いながら学び合う姿を、3年生として後輩たちにしっかり示しました。交流文化祭では、ステージ発表や作品展示、物品販売など、さまざまな場面でリーダーシップを発揮し、行事を成功へと導きました。共同アート「We can!!」でも、今年度も絆を感じさせる素晴らしい作品を作り上げ、皆さんの創造力と協働の姿に心を動かされました。また、学習成果発表会では、特別支援学校技能検定について堂々と発表し、分教室での学びが社会への一歩につながっていることを力強く伝えることができました。一つひとつの実践が、皆さんの確かな成長を示していました。

皆さんは、分教室の目標である「自分らしい生き方の探求・実現」に向けて、日々学び続けてきました。閉室式で皆さんが後輩に伝えてくれた「人を思いやる心」「諦めない強さ」「努力を積み重ねていく大切さ」は、これからの人生においても大切な指針となることでしょう。最後のこやの里特別支援学校分教室の卒業生として、その思いを胸に未来へと大きく羽ばたいてください。この学びはバトンとなり、後輩や今後の交流及び共同学習へ受け継がれていきます。

卒業後は、それぞれが新たな道を歩むこととなります。新しい環境や挑戦が皆さんを待っていますが、分教室で培った力は、必ず皆さんを支えてくれます。困難に直面したときには、ここでの経験を思い出し、周りの人に相談しながら前へ進んでください。

これまで皆さんを支えてくださったご家族、先生方、そして友達への感謝の気持ちも、どうか忘れずに伝えてください。多くの人の支えがあって、今日の皆さんがあります。

最後に、皆さん一人ひとりの未来が輝かしいものであることを、心から願っています。どうか自分らしく、誇りを持って歩んでください。

皆さんの幸せとこれからの活躍を、心より応援しています。